



# 「Tokyo Contemporary Art Award 2020-2022」受賞者決定

東京都と公益財団法人東京都歴史文化財団では、Tokyo Tokyo FESTIVAL の一環として、「Tokyo Contemporary Art Award」を実施しています。

中堅アーティストを対象に、海外での展開も含め、更なる飛躍を促すことを目的に、2018年度から実施している新たな現代美術の賞「Tokyo Contemporary Art Award (TCAA)」の第2回受賞者が決定しました。

## ■受賞者

## 藤井 光



## 【受賞理由】

歴史的な事象や忘却された記憶を、映像を通じて、現代の私たちが見る作品として 昇華させる明晰な方法論を持ち、それが美的な質を備えている点が評価された。客 観的な視点からコンセプトを明瞭に示すことができ、今後ますます国際的に活躍し うる高いポテンシャルを秘めている。今回提案された新たな作品の取り組みは、戦 後史に作家自身の過去とも向き合う試みを用いた、これまでになかった主観的なア プローチであり、彼の新たな展開となることが期待され、そのための調査や制作を 賞によって支援するのに適切な時機である。

## 山城知佳子



©Ryuda i Takano

#### 【受賞理由】

パフォーマンスから展開する映像作品は、作家の身体によって主題を内面化した 視点から歴史の問題を扱っている独自性の高い表現であると評価された。これまで試してきた身体表現を、よりスケールを広げ作品化する新しい形式を見出した ばかりでもあり、今後の展開について国外の美術関係者との交流によってステップアップすることが期待される。さらにこれまで主に出身地である沖縄の問題に 言及してきたが、作家本人がそれをより普遍的な問題としてとらえ、沖縄以外のトピックに取り組もうとしているタイミングであることから、本賞が彼女のさらなる展開を後押しするよい機会となるだろう。

## ■ 授賞式(未定)

※詳細は後日、Tokyo Contemporary Art Award のウェブサイトにてお知らせします。

#### < お問い合わせ >

〒135-0022 東京都江東区三好4-1-1 東京都現代美術館内

トーキョーアーツアンドスペース(公益財団法人東京都歴史文化財団 東京都現代美術館) 広報担当:市川、竹野TEL: 03-5245-1142 FAX: 03-5245-1154 E-mail: press@tokyoartsandspace.jp



## Ⅰ 受賞者プロフィール

## 藤井 光 | FUJII Hikaru

1976 年東京都生まれ、東京都在住。2004 年パリ第 8 大学美学・芸術第三博士課程 DEA 修了。

芸術は社会と歴史と密接に関わりを持って生成されるという考え方のもと、さまざまな国や地域固有の文化や歴史を、綿密なリサーチやフィールドワークを通じて検証し、同時代の社会課題に応答する作品を、主に映像インスタレーションとして制作している。

近年の主な展覧会に「もつれるものたち」(東京都現代美術館、2020)、個展「核と物」(KADIST、パリ、2019)、「あいちトリエンナーレ 2019:情の時代」(名古屋市美術館)、個展「第一の事実」(ISCP、ニューヨーク、2018)、「カタストロフと美術のちから」(森美術館、東京、2018)、「How little you know about me」(国立現代美術館、ソウル、2018)など。受賞歴に「日産アートアワード 2017」グランプリなど。



1. 《核と物》2019



2. 《第一の事実》2018

#### 山城知佳子 | YAMASHIRO Chikako

1976年沖縄県生まれ。2002年沖縄県立芸術大学大学院環境造形専攻修了。

出身地である沖縄の地理的政治的状況と歴史を起点に、東アジア地域で取り残された人々の声、体、魂を探りながら、アイデンティティ、生と死の境界、歴史的記憶の移り変わりをテーマに、写真とビデオを使用して制作。映像の潜在性とパフォーマビリティの可能性に挑戦し続けている。

近年の主な展覧会に「話しているのは誰?現代美術に潜む文学」(国立新美術館、東京、2019)、「Asia Pacific Breweries Foundation Signature Art Prize」(シンガポール美術館、2018)「あいちトリエンナーレ 2016」(旧明治屋栄ビル、名古屋)、「第2回恵比寿映像祭~歌をさがして~」(東京都写真美術館、2010)など。受賞歴に「第64回オーバーハウゼン国際短編映画祭」ゾンタ賞(2018)、「Asian Art Award 2017 supported by Warehouse TERRADA」大賞など。



3. 《チンビン・ウェスタン 家族の表象》2019、 ヴィデオ

©Chikako Yamashiro, Courtesy of Yumiko Chiba Associates



4. 《土の人》2016、3面ハイヴィジョン・ヴィデオ・インスタレーション

©Chikako Yamashiro, Courtesy of Yumiko Chiba Associates



#### ■本賞の概要

Tokyo Contemporary Art Award (TCAA) は、2018年に東京都と公益財団法人東京都歴史文化財団 東京都現代美術館 トーキョーアーツアンドスペースによって創設された、海外での展開も含め、更なる飛躍とポテンシャルが期待できる国内の中堅アーティストを対象とした新たな現代美術の賞です。

アーティストのキャリアにとって最適な時期に最善の支援内容を提供する必要性を重視し、受賞者の選 考は、選考委員によるアーティストのリサーチやスタジオ訪問により、制作の背景や作品表現、キャリ アステージへの理解を深めた上で行われます。

受賞者に対しては、海外での活動支援のほか、東京都現代美術館での展覧会および海外での具体的な発信を可能にするモノグラフ(日英)の作成など、2年間に渡る継続的な支援を行います。

## 【受賞者支援内容】

- 1) 賞金 300 万円
- 2) 海外での制作活動支援 100 万円 (旅費、滞在費、調査制作費等)
- 3) 展覧会実施(東京都現代美術館での展示/2021年度末予定)
- 4) モノグラフ (作品集) の作成 (上記(3)の展示にあわせて制作/2021 年度末予定)

## 【選考委員】

神谷幸江(ジャパン・ソサエティー、ニューヨーク ギャラリー・ディレクター)

住友文彦 (アーツ前橋 館長/東京藝術大学大学院 准教授)

ドリュン・チョン (M+ 副館長/チーフ・キュレーター)

マリア・リンド (キュレーター、ライター、エデュケーター)

キャロル・インハ・ルー (北京インサイドアウト美術館 ディレクター)

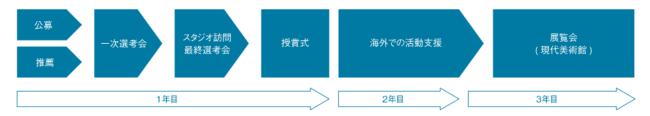
近藤由紀(トーキョーアーツアンドスペース プログラムディレクター

(公益財団法人東京都歴史文化財団東京都現代美術館トーキョーアーツアンドスペース事業課長))

#### 【選考方法】

2019 年度は7月~8月に公募を行い、選考委員に公募者リストを送付し、公募者を含む候補アーティストの推薦を依頼、議論によりノミネートアーティストを決定しました。その後、各アーティストの事前調査、スタジオ訪問や面接など、直接対話による審査を経て、2名の受賞者を決定しました。

## 【スケジュール】



主 催:東京都、公益財団法人東京都歴史文化財団 東京都現代美術館 トーキョーアーツアンドスペース ウェブサイト: https://www.tokyocontemporaryartaward.jp/



## 「Tokyo Contemporary Art Award 2020-2022」 受賞者決定のお知らせ 広報用画像申込書

Fax 番号: 03-5245-1154

Email: press@tokyoartsandspace.jp

トーキョーアーツアンドスペース広報担当宛

(ご希望の広報用画像番号にチェックを入れてください)

□1 □2 □3 □4 □TCAA 2020-2022 ロゴマーク

## 掲載媒体名(特集・コーナー名)

種別	□TV	ロラジオ [	□新聞 □	]フリーペ-	−パー □ネット媒体	□その他(	)
掲載/	放送予定	≅日	月	日	発売/放送(	月号)	
貴社名							
ご担当さ	者名						
Tel					Fax		
E-mail(画像はメールでお送りしますので必ずご記入ください)							
画像到	着希望E	3	月	日	時頃までに送付		

- ※ご記入いただいた個人情報は、お問い合わせ及びご要望に対応させていただく目的のみ利用させていただきます。
- ※お急ぎの場合はメールもしくは、お電話でお問い合わせください。

#### 【注意事項】

- ※画像データは申請時の目的以外での使用はできません。ご掲載や放送以外の目的での写真のご利用はご遠慮ください。また、申請 時とは別の媒体での使用、再販等の場合は改めて申請してください。
- ※画像データは、メールにてお送りします。お手元に届くまで1~2日(土日祝休み)ほど頂戴いたしますのでご了承ください。
- ※作品画像は全図でご使用いただき、トリミング、文字載せはお控えください。必ず所定のキャプション等を併記してください。
- ※提供した画像データは、使用後速やかに破棄してください。画像が無断で第三者に利用されることのないよう、Web サイトへのご掲載は、画像にコピーガードや転載不可の明記をしてください。
- ※情報確認のため、事前に記事原稿をお送りください。
- ※取材の内容が収録された番組等はビデオ・DVD を一部、印刷物(掲載誌・雑誌)については現物を 1 部もしくはコピーの場合は 3 部ご送付ください。Web サイトの場合は、掲載時に URL をお知らせください。

<お問い合わせ> ※校正ゲラ及び掲載誌紙・DVD 等は下記宛にお送りください。

〒135-0022 東京都江東区三好4-1-1 東京都現代美術館内

公益財団法人東京都歴史文化財団 東京都現代美術館 トーキョーアーツアンドスペース

広報担当:市川、竹野

TEL: 03-5245-1142 / FAX: 03-5245-1154 / E-mail: press@tokyoartsandspace.jp